

令和4年度 潮田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

鶴見川と工場地帯に挟まれた埋め立て地で、平坦で交通の便の良い地域です。祭りをはじめとした地域の行事が盛んで、住民同士の結びつきも強く支え合いが積極的に行われています。一方で、高齢化率が高く、一人暮らし高齢者や外国籍の方も多く、コロナ禍の自粛生活で人とのかかわりが薄れ孤立してしまう問題も出てきています。
急激な生活変化に対応し、安心して生活が続けられるよう、地域の方と連携を強化しながら新たな地域の形づくりを進めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症サポーター養成講座の開催にあたり、自治会町内会や潮田エリアの事業所等々に対してケアプラザが協力できることを広報誌などで周知を継続し、地域における講座開催の機会を得ていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	潮田エリアの各居宅介護支援事業所に事例提供や主任介護支援専門員の参加等の協力を呼びかけ事例検討を実施しやすい環境を作る。 地域の医師に新たなケアマネとの懇談の機会ができるよう働きかける。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各地区の地区別計画に表記されている「健康づくり」の実施が具現化するよう支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PORTでの鶴っこ販売やふれんど3号店開所を通して、障害理解を深める講座や地域行事への参加などで交流をすすめ、お互いが支え合えるような環境づくりを支援していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動や各種会議に参加する際に情報収集を行い、エリア内の見守り活動について、引き続き把握と支援を続けていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域の事業やサロン等の集まりが、縮小傾向から徐々に再開されています。本来は住民同士のつながりの強い地域であるため、行事が再開され、住民同士のつながりづくり出来る場が増えることへの期待感も高まっています。コロナ禍でも継続していた地域とのつながりにより、地域の会議や事業等に参加する機会も増え、情報交換を行う中でケアプラザの役割の発信や、地区別計画の推進を区社協や区役所と連携しながら行うことができました。子育て支援については、地区センターや企業と連携しながら親子で参加できる講座を実施し、子育て世代のつながり作りを行いました。また、認知症の方への関わり方などの普及啓発の講座を地区内の企業・団体と連携し開催しました。合わせて、外国につながる人の多い地域性を踏まえ、居宅介護支援事業所等と今後に向けた勉強会を実施するなど、現在の地域の皆さまの困り事だけでなく、将来を見据えた地域作りについても、職員が連携しながら取り組みました。

区からのコメント

担当圏域に5つの連合町内会エリアがある中で、それぞれの特徴や状況に合わせた支援や事業展開ができています。また、鶴見あいねっこのチーム活動や「ちむどんどん横浜鶴見プロジェクトメンバー」への加入など区行政との協働も積極的に取り組んでいただいています。次年度以降は地域活動のさらなる再開が見込まれますので、引き続き職員一丸となって、地域での支えあいやつながりづくりを共に進めていただくことを期待しています。
そして民間企業における広報誌の配架場所の拡大などにおいても、協働の視点で企業や団体との良き関係性を構築をされています。社会資源の有効活用を図るきっかけとして、たいへん素晴らしい試みかと思っておりますので、今後もさらに当該方向性を大切に、取組を推進してください。
包括的・継続的マネジメント支援業務においては、居宅介護支援事業所連絡会での事例検討や民生委員とケアマネジャーの連絡会を定着化させるなど、地域におけるサービス基盤の強化に助力されています。同様に介護予防ケアマネジメントにおいても居宅介護支援事業所連絡会等でインフォーマルサービスを周知するなどしていただきました。今後も地域等との情報共有を図り、地域基盤にかかるいっそうの盤石化を図っていただきたいと思います。

令和4年度 潮田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	部門を問わず、公平・中立性を保ちます。事業所を選択の際には、「ハートページ」や「ミルモブック」等事業所一覧を活用し、公平・中立に本人・ご家族に選択いただきます。	横浜市や法人内で集計分析した事故報告を職員間で共有し、施設での事故防止に向けた検討・対応を行います。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に活かします。
実績	サービス利用の際には、意向に合った事業所を複数紹介し、本人及び家族が自身で検討できるよう対応しました。	ヒヤリハットを積極的に抽出し、部署を超えて共有しました。また、法人及び横浜市の事故報告を各部署ごとに共有し、再発防止に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	「高齢者が要介護状態になるのをできるだけ防ぐ」ことを目的に利用者の自立を促すケアマネジメントを実践します。	個々のニーズに沿ったサービス計画書を作成し、誰もが安心して自分らしく在宅生活が送れるように支援します。1自立した生活ができる目標を利用者の意思を尊重します。2各関係機関と公正中立な立場で調整します。3資質向上に研修します。
利用料金・実費負担	基本的には利用者の自己負担はありません。但し、サービス提供地域を越える地域へ訪問・出張する必要がある場合にはその交通費の実費負担をお願いする場合があります。	基本的には利用者の自己負担はありません。但し、サービス提供地域を越える地域へ訪問・出張する必要がある場合にはその交通費の実費負担をお願いする場合があります。
職員体制	管理者兼主任ケアマネジャー1名(常勤)、看護師1名(常勤)、社会福祉士2名(常勤)、介護支援専門員2名(非常勤)	管理者兼介護支援専門員1名(常勤)、介護支援専門員3名(非常勤)
契約者数	287人	142人

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	1.利用者の可能性を大切にして、「できる」が継続できるように、更には、「今までよりできた」につながるようなことができる支援を目指します。 2.職員の持つ知識や技術を地域住民向けの出前講座等を通じて、地域支援に役立てるよう、努めます。3.専門職として、状況を理解する力、課題に対応する力を養うため、知識や技術の向上に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週7日 * 年末年始(12/29~1/3)は休業 【提供時間】 10:15 ~ 15:20 【定員】 30人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食事負担 800円(おやつ代を含む) ・入浴加算 ・体制強化加算Ⅲ ・中重度ケア体制加算 ・介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位に1000分の59を乗じた単位数 ・通常のプログラム以外に行う特別な(各自が希望する個別)プログラム等 実費 		
<p>職員 体制</p>	<p>所長兼管理者 1名(常勤) 生活相談員 2名(常勤2名) 看護職員 6名(非常勤兼務6名) 介護職員10名(常勤兼務2名、非常勤兼務8名) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務5名)</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】6587人 【契約者数】69人</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和4年度「潮田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,602,996	5,681,857	23,284,853	23,284,853	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	0	0	
横浜市による運営支援		740,000	740,000		740,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	30,657	△ 30,657	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	30,657	△ 30,657	
その他	2,025,500		2,025,500		2,025,500	
収入合計	19,628,496	6,421,857	26,050,353	23,315,510	2,734,843	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,572,827	0	11,572,827	11,827,459	△ 254,632	
本俸	2,746,827		2,746,827	7,685,649	△ 4,938,822	
社会保険料	913,000		913,000	1,161,365	△ 248,365	
手当計	1,535,000		1,535,000	2,693,768	△ 1,158,768	
健康診断費	18,000		18,000	12,238	5,762	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	7,125	△ 1,125	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	379,000		379,000	258,306	120,694	
その他	5,975,000		5,975,000	9,008	5,965,992	
事務費	2,601,000	0	2,601,000	1,897,120	703,880	
旅費	10,000		10,000	8,510	1,490	
消耗品費	802,000		802,000	197,967	604,033	
会議開費	50,000		50,000	17,621	32,379	
印刷製本費	100,000		100,000	90,355	9,645	
通信費	500,000		500,000	147,886	352,114	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	300,000		300,000	19,500	280,500	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	9,139	50,861	
職員等研修費	10,000		10,000	650	9,350	
搬入手数料	10,000		10,000	28,090	△ 18,090	
リース料	150,000		150,000	84,420	65,580	
手数料	20,000		20,000	4,070	15,930	
地域協力費	200,000		200,000	9,000	191,000	
その他	389,000		389,000	1,279,912	△ 890,912	
事業費	264,000	0	264,000	51,379	212,621	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	264,000		264,000	51,379	212,621	
その他	0		0	0	0	
I C T整備費 (追加)	0	195,162	195,162	199,342	△ 4,180	
I C T整備費 (追加)		195,162	195,162	199,342	△ 4,180	
オンライン相談機器整備費 (追加)	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費 (追加) (モデル実施対象施設)		0	0	0	0	
サニタリーボックス (追加)	0	5,000	5,000	4,041	959	
サニタリーボックス		5,000	5,000	4,041	959	
管理費	4,943,000	0	4,943,000	7,589,089	△ 2,646,089	
光熱水費	3,100,000		3,100,000	4,273,893	△ 1,173,893	
清掃費	1,219,000		1,219,000	1,902,224	△ 683,224	
機械警備費	27,000		27,000	47,478	△ 20,478	
設備保全費	297,000	0	297,000	1,150,968	△ 853,968	
空調衛生設備保守	176,000		176,000	308,546	△ 132,546	
消防設備保守	15,000		15,000	25,975	△ 10,975	
電気設備保守	17,000		17,000	19,851	△ 2,851	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	0	5,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	84,000		84,000	796,596	△ 712,596	
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	214,526	85,474	ごみゼロ
修繕費	474,000	5,481,695	5,955,695	6,155,455	△ 199,760	
公租公課	930,040	0	930,040	0	930,040	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税	25,000		25,000		25,000	
その他	0		0		0	
その他	818,129		818,129		818,129	
支出合計	21,602,996	5,681,857	27,284,853	27,723,885	△ 439,032	
差引	△ 1,974,500	740,000	△ 1,234,500	△ 4,408,375	3,173,875	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	51,379	212,621
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 51,379	△ 212,621

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和4年度「潮田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞**

(単位：円)							
収入の部	科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
	指定管理料【包括】	35,872,000	0	35,872,000	35,872,000	0	横浜市より
	指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
	指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
	自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
	自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
	自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
	自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
	雑入	0	0	0	36,120	△ 36,120	
	印刷代			0	0	0	
	自動販売機手数料			0	0	0	
	その他			0	36,120	△ 36,120	
	その他	6,594,000		6,594,000		6,594,000	
	収入合計	48,422,000	0	48,422,000	41,864,120	6,557,880	

支出の部	科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
	人件費	39,024,000	0	39,024,000	33,769,176	5,254,824	
	本俸	18,584,000		18,584,000	15,516,125	3,067,875	
	社会保険料	4,642,000		4,642,000	4,882,272	△ 240,272	
	手当計	11,041,000		11,041,000	12,181,832	△ 1,140,832	
	健康診断費	84,000		84,000	31,069	52,931	
	勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000	31,375	△ 1,375	ハマふれんど
	退職給付引当金繰入額	4,643,000		4,643,000	1,118,936	3,524,064	
	その他			0	7,568	△ 7,568	
	事務費	350,000	0	350,000	931,430	△ 581,430	
	旅費	40,000		40,000	9,948	30,052	
	消耗品費	100,000		100,000	231,792	△ 131,792	
	会議滞在費	15,000		15,000	4,278	10,722	
	印刷製本費	0		0	79,355	△ 79,355	
	通信費	15,000		15,000	302,740	△ 287,740	
	使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
	自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
	その他			0	0	0	
	備品購入費	100,000		100,000	21,776	78,224	
	図書購入費	0		0	0	0	
	施設賠償責任保険	20,000		20,000	2,429	17,571	
	職員等研修費	60,000		60,000	22,760	37,240	
	振込手数料	0		0	7,350	△ 7,350	
	リース料	0		0	69,475	△ 69,475	
	手数料			0	0	0	
	地域協力費			0	0	0	
	その他			0	179,527	△ 179,527	
	事業費	1,190,000	0	1,190,000	365,896	824,104	
	協力医	630,000		630,000	203,000	427,000	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	0	100,000	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	139,690	11,310	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	23,206	285,794	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
	その他			0	0	0	
	管理費	952,000	0	952,000	2,017,344	△ 1,065,344	
	光熱水費	453,000		453,000	1,136,098	△ 683,098	
	清掃費	360,040		360,040	505,654	△ 145,614	
	機械警備費	11,760		11,760	12,620	△ 860	
	設備保全費	127,200	0	127,200	305,947	△ 178,747	
	空調衛生設備保守	75,600		75,600	82,017	△ 6,417	
	消防設備保守	6,360		6,360	6,904	△ 544	
	電気設備保守	7,080		7,080	5,276	1,804	
	害虫駆除清掃保守	2,160		2,160	0	2,160	
	駐車場設備保全費	0		0	0	0	
	その他保全費	36,000		36,000	211,750	△ 175,750	
	共益費			0	0	0	
	その他			0	57,025	△ 57,025	ゴミゼロ
	修繕費	126,000		126,000	39,725	86,275	
	公租公課	0	0	0	0	0	
	事業所税			0	0	0	
	消費税			0	0	0	
	印紙税			0	0	0	
	その他			0	0	0	
	その他	186,000		186,000		186,000	
	支出合計	41,828,000	0	41,828,000	37,123,571	4,704,429	
	差引	6,594,000	0	6,594,000	4,740,549	1,853,451	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	162,896	397,104		
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	△ 162,896	△ 397,104		

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名：潮田地域ケアプラザ

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				12,158	17,993	-5,835	21,145	23,113	-1,968	74,362	53,819	20,543			0
	その他	0	0	0	6,333	0	6,333	1,045	0	1,045	74,362	941	73,421	0	0	0
	事業・負担金収入			0	6,333	0	6,333	1,045	0	1,045	74,362	326	74,036			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		615	-615			0
収入合計(A)		0	0	0	18,491	17,993	498	22,190	23,113	-923	148,724	54,760	93,964	0	0	0
支出	人件費			0	6,088	5,957	131	14,977	14,843	134	46,346	42,636	3,710			0
	事務費			0	36	11	25	54	49	5	280	607	-327			0
	事業費			0	125	0	125	740	1,180	-440	7,810	25,650	-17,840			0
	管理費			0			0	200		200	11,974		11,974			0
	その他			0	8,948	8,847	101	140	0	140	2,864	0	2,864	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	8,948	8,847	101			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	140		140	2,864	0	2,864			0
支出合計(B)		0	0	0	15,197	14,815	382	16,111	16,072	39	69,274	68,893	381	0	0	0
収支(A)-(B)		0	0	0	3,294	3,178	116	6,079	7,041	-962	79,450	-14,133	93,583	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	広報紙「うしおダック」発行	平成6年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域活動事業等の紹介、福祉保健活動への意識向上のための情報提供。	5：地域		紙面に情報を掲載し、地域住民、関係機関、公共施設等へ配布。奇数月発行。	6	0
2	子育てサロン連絡会及び子育てつながる懇話会	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	5地区社協主催の子育てサロン4拠点と専門職との情報共有や拠点間で意見交換を行い、コロナ禍での活動を振り返りながら情報共有し、今後の活動の後押しになる機会とする。	4：子ども・青少年	5	外国へつながる親子の子育てサロン参加をめざし、ゲストスピーカーとしてヒアリングを行う。子育てサロン4拠点の代表、区役所地区担当保健師、わっくんひろば施設長が参加し、情報交換を行った。6月開催。	1	19
3	はじめてのスマホ講座	令和2年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	情報を早く正確に得る手段、他者とつながる手段として初級編・便利活用編の2回連続講座を開催。	1：高齢者	5	ソフトバンク株式会社の講師による講座。	2	39
4	ボランティア交流会	平成25年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	日頃ケアプラザでボランティアを行っている団体・個人に感謝の意を表するとともに、ポッチャのルールを習得し、今後デイサービスやその他の交流の場で活動いただく目的。	1：高齢者	5	地域のスポーツ推進員の指導のもと、ポッチャを通じた交流を行う。	1	10
5	認知症サポーターフォローアップ講座	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	メイトの方や地域の方で認知症について興味がある方を対象にスキルアップが目的。	5：地域		講師を招いて認知症の方への接し方について、講義とグループワークを交えて学んだ。コロナ禍のため2年ぶりの開催となる。	1	17
6	沖縄風柄の布を使って小物を作ろう！	令和4年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクトメンバーに加入した。貸館団体の協力で小物作りを行い、多文化共生の潮田の魅力を再発見していただく。また団体の活動日に合わせることで、新規加入者も併せて募集する。	1：高齢者	5	貸館団体「ローバの休日クラブ」のメンバーの指導のもと、保険証入れ、根付などの小物作りを行う。	1	14
7	パパの育児ははじめの一歩 父親育児支援講座	平成30年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	潮田エリアの育児に関する情報収集や子育て家庭同士の交流の場づくりを提供する。	3：養育者及び乳幼児	5	地区センター体育室を利用し、NPO法人全日本育児普及協会講師より体を使った遊び、父親育児のコンなどを学んだり、育児に関する情報交換を行う。9/3開催。	1	12
8	お風呂で美活！～うちのおいポディを手に入れるバスタイムケア～	令和4年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	父親同士の交流・育児の視点を学ぶ機会として、父親育児支援講座を開催するにあたり、講座を見学希望の母親を対象に母親向け講座を同時開催することで親子で出かけてもらえる機会をつくる。	3：養育者及び乳幼児	5	ライオン株式会社に地域貢献活動の一環として講師を依頼した。同日開催の父親育児講座を実施するにあたり、見学希望の母親向けに講座を行った。9/3開催。	1	5
9	潮田交流プラザ秋まつり	平成6年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域住民の交流の場や、潮田地域ケアプラザの広報や地域活動の発表の場とする。	5：地域		ケアプラザは鶴っこ（作業所部会）とまなひろ（学習支援団体）の出店支援を行う。貸館団体の展示やステージ発表支援を行う。	1	1,500
10	認知症サポーター養成講座	平成29年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症について正しい理解をして、認知症の人やその家族の人を温かく見守る応援者（サポーター）を養成する。	5：地域		・5/23 潮田地区センター 職員向け ・7/4 妻の家2号店 利用者向け ・10/24 横浜信用金庫 潮田支店 職員向け	3	43
11	クリスマス・ランタンフェスタ 2022・ランタンづくり講座	令和5年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	12月のランタンフェスタで、当日飾るためのランタン作りを行う。出展することで多世代交流を促進する。	5：地域		11月26日開催。潮田公園プールでのイベントに出展するためのランタンづくりを住民向け（全世代）にワークショップを行う。	1	8
12	貸館利用団体説明会	平成25年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	4月からの夜間閉館についてなど、貸館利用ルールが変更となる部分の説明と再確認を行う。	5：地域		12月13日開催。貸館利用ルールの再確認を行う。各団体の紹介を行って交流を深める。	1	7
13	クリスマス・ランタンフェスタ 2022	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	コロナ禍でも地域が繋がっていることを感じてもらえるようなイベントを地域とともに開催。	5：地域		12月18日開催。ランタン作りを貸館利用団体や地域のサロンや障害・子育ての団体が担当。準備や運営についても地域や高校生のボランティアが活動。	1	600
14	シニアボランティアポイント登録研修会	平成28年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	地域の高齢者等の健康増進、介護予防、社会参加、地域貢献等のボランティア活動を始めるきっかけづくり、新たなボランティアの発掘、育成。	1：高齢者	5	1月28日開催。横浜市指定の講師認定研修を受講し、講師資格を取得した地域ケアプラザ職員が当施設内で研修会を行う。	1	10
15	子どもの才能発見講座	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	子育て世代に向けて、親子・夫婦間のコミュニケーションの質を高めたり、将来の経済的不安の解消を目的として開催。	3：養育者及び乳幼児	5	3月17日開催。メットライフ生命保険会社に社会貢献として講師依頼。	1	9
16	スマホ講座	令和2年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	Withコロナの状況で、外出の機会が増えてきたため、外出時に便利なスマホの使い方を学ぶ。	5：地域		3月30日開催。ソフトバンク株式会社が社会貢献として講師を担当。地図、Googleレンズの使い方学ぶ。	1	19
17	認知症キャラバン・メイト連絡会	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	潮田エリアの認知症キャラバン・メイトの育成と交流	5：地域		昨年度CPで行った認知症キャラバン事業の活動報告や情報提供。	1	17